

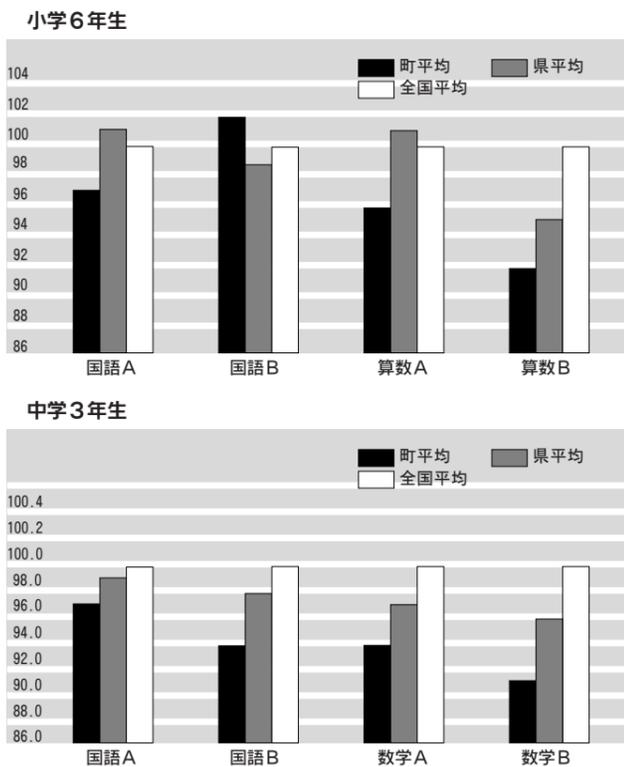
子どもたちに確かな学力の育成を！

この4月に全国の小学6年生と中学3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が発表されました。ニュースや新聞などで全国や各県の状況について報道され、見聞きされた方も多いことでしょう。今回は、私たちさつま町の児童生徒の状況についてお知らせします。

実施された調査（問題）は次のような内容でした。

- 国語A, 算数・数学A…主として「知識」
 - ・身につけておかなければ、後の学年などの学習内容に影響を及ぼす内容
 - ・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能
- 国語B, 算数・数学B…主として「活用」
 - ・知識・技能などを実生活の様々な場面に活用する力
 - ・様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力

下のグラフは、全国の平均を100として、鹿児島県やさつま町の平均を比較したものです。



■小学6年生では、国語Bは県・全国を上回りましたが、国語A, 算数A・Bは若干下回っています。国語・算数ともに知識・技能の確実な定着を図ること、特に、算数では知識を活用する力を重点的に高めていくことが必要です。

■中学3年生は、県平均と同じように国語・数学A・Bともに全国を下回っています。各教科で習得する知識・技能と活用力を一体的にとらえて、総合的に学力の向上を図ることが課題です。



この調査は、子どもたちの学力の一部を調べる調査です。各学校では、この調査とあわせて、鹿児島県が独自に実施している「基礎・基本」定着度調査や全国標準学力検査の結果などと比較・分析することで、きめ細かく子どもたち一人ひとりの学力の実態を把握するようにしています。

これらの調査の結果を生かし、基礎的な知識や活用力の基になる思考力・判断力などを育成するために、正答率が低かった問題を分析・研究し練習問題を工夫したり、研究授業を通して指導方法の改善を図ったりすることで、学力の定着・向上に努めています。



全国学力・学習状況調査結果から

暴力は、性別や加害者・被害者の間柄に問わず、決して許されるものではありません。特に、夫・パートナー



パープルリボンツリーと国際ソロプチミストさつまの皆さん

暴力の根絶をはかるため、願いを込めて国際ソロプチミストさつま（会長「山本芳子さん」・会員数20名）が、11月25日から約2週間、役場本庁舎ロビーにパープルリボンツリーを設置しました。

パープルリボンってご存知ですか？

パープルリボンは女性に対する暴力をなくす運動のシンボルです。

国連が定める11月25日の『女性に対する暴力撤廃の日』を前に11月12日から2週間をこの運動週間としています。

トナーからの暴力（DV）、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、

男女共同参画社会を形成していく上で重要な課題です。DV（ドメスティック・バイオレンス）という「暴力」の形は様々で、身体的・精神的・性的・経済的など、多くの要素を含んでいます。



男女共同参画社会

さつま町男女いきいき幸せプラン

近年、私たちの生活は多様化しています。家事・育児・介護・地域活動や趣味・・・仕事をしながら○○○をしたいなど、それぞれの事情や活動領域によって様々です。

老若男女あらゆる人々が、様々な活動を自分の希望するバランスで選択・実現でき、一人ひとりがやりがいや充実感あふれる生活を送ることができ、そんな社会の実現を目指しています。

第4回さつま町女性大会の案内

- 日時 1月25日（日）午前10時開会～正午まで
- 場所 薩摩農村環境改善センター
- 大会テーマ 『食育から健康いきいき』
- 内容 食への関心を深め、食を見直すきっかけとなるように、資料展示・寸劇・簡単な料理の紹介などをまじえての活動発表
- 主催 さつま町女性団体連絡協議会

〈お問合せ〉
さつま町女性団体連絡協議会事務局
町役場企画広報課企画振興係
☎ 53-1111 内線2222

就労をめざす女性のためのメンタルヘルス講座受講生募集

- 日 時 1月21日（水）1月28日（水）
午後1時30分～午後3時30分
- 場 所 かがしま県民交流センター
- 対象者 就労を検討中の女性
- 参加費 無料
- 申込先 かがしま県民交流センター ハーモニー推進課
tel(099)221-6603 fax(099)221-6640
E-mail:harmony@kagoshima-pac.jp

に結ぶことで、この問題を多くの方に知っていただき、暴力という犯罪行為を我慢しないで済むよう、一人でも多くの方に勇気を与えたという願いが込められています。

来年以降もこのパープル

リボンがもっと増えるといです。

■国際ソロプチミスト 管理職・専門職に就いている女性の世界的組織で人権と女性の地位を高める奉仕活動をしている。ボランティアとして国連に正式に認められた組織。